

東ト協青年部情報紙



2020年(令和2年)5月26日 春号 No. 8 2

(一社)東京都トラック協会青年部発行

編集者: 広報委員長 佐藤 正樹

(江戸川支部・株ワークオンクリエイト)

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL: 03-3359-4137

FAX: 03-3359-6020

東ト協HP内青年部ページ ⇒⇒⇒

<https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu>



『皆様のご厚情に感謝の二年間』

～変革期の今を力強く乗り越えて行きましょう～

本部長 岩田 享也 (中央支部 八大(株))



日頃より青年部の活動へのご協力、心より感謝申し上げます。

次期の総会において、東ト協青年部は役員改選を迎えることとなります。2年間の任期に際し、多くの皆様のご協力を頂きました。

基本に立ち返り『全員が主役の青年部づくり』を掲げ船出をさせて頂きました。研修活動や地域貢献活動、そしてトラックフェスタをはじめとする行事や懇親会、一つ一つの活動を大切に組み合わせることで、私を含め青年部員の皆様に於かれましては多くを学び、大きな財産となったことと思います。

今回 COVID-19(新型コロナウイルス)の感染拡大防止のため、総会を书面決議での実施とし、そして改選期に必要な本部長選考委員会はWEB会議アプリケーションであるZOOMにて行うこととなりました。規約をしっかりと遵守しながら進めておりますが、初の取り組みについて青年部の皆様が快く受け入れて頂きましたこと心より感謝申し上げます。

そして令和2年度スタートは執行部が会議で集まることが難しく、年間計画を立てることが難しい状況です。逆に考えると、前例踏襲にとらわれずいろいろチャレンジ出来る変革時期でもあります。正副・幹事会等、東ト協本部に集まりながらも、参加出来ないメンバーはZOOM等で参加することで議事を共有し、研修はネット配信等も検討していく必要があるとも感じております。『打つ手は無限』この様な環境下でも出来ることは必ずあります。青年部会員は今何を欲しているのだろうか?我々は仲間の為に何ができるのだろうか?ぜひ皆様のチームワークで解へと導いてください。今後の活躍を期待しております。

世の中は定期的に大きな変革期を迎えると言われております。車は100年、携帯電話はここ20年程で我々の生活を大きく変えていきました。翻って我々の業界はどうでしょうか? ヤマトショックやAmazonの日本進出を境に大手物流企業は元より各メーカーが物流を持つようになりました。他業界から物流業界への参入でロボティクスやあらゆる物流情報やビッグデータ(BD)の活用が進んでいます。

世の中は定期的に大きな変革期を迎えると言われております。車は100年、携帯電話はここ20年程で我々の生活を大きく変えていきました。

翻って我々の業界はどうでしょうか?

ヤマトショックやAmazonの日本進出を境に大手物流企業は元より各メーカーが物流を持つようになりました。他業界から物流業界への参入でロボティクスやあらゆる物流情報やビッグデータ(BD)の活用が進んでいます。

我々の目下の課題は働き方改革といった生産性向上、ホワイト物流・ホワイト経営、そして標準的運賃、さらにSDGsに向けた取り組みです。

今までの商習慣や知識慣習を陳腐化させるのは社会的なイノベーションと言われております。我々の業界も新型コロナウイルスをきっかけに10年掛かるスケールの社会変化がここ数カ月で起きています。我々青年部が先見性・柔軟性を持ち、率先してアフターコロナに向けて手を打っていくべきと考えます。

【変わらねば生き残れない】一人一人が率先して学び、ヒューマンネットワークを構築し、且つ切磋琢磨出来る青年部であることが肝要かと思っております。

末筆ではございますが、東ト協浅井会長、副会長、各支部長を始め東ト協会員の皆様、ロジ研の諸先輩、女性部の皆様、事務局の皆様、そしてなにより2年間共にチームを組ませて頂きました青年部の仲間へ、心からの感謝を申し上げ東ト協青年部本部長としての最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

行事予定

★東ト協青年部 令和2年度 通常総会(书面決議)

すでにご案内させていただいております通り、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、书面決議と致します。

書面表決書を提出されていない方は、お手数ですがご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

※東ト協ホームページ

【東ト協青年部】令和2年度通常総会(书面決議)について

<https://www.totokyo.or.jp/archives/20146>

★(延期)第31回(公社)全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会・第26回関東トラック協会青年部会チャリティゴルフ大会

6月に予定しておりました、関東ブロック大会(千葉)及びチャリティゴルフ大会については、新型コロナウイルスの影響により1年延期し、来年6月千葉県において開催することになりました。



青年部 Facebook ページ

活動を随時掲載中!!!

QRコードで読み取り⇒⇒

皆様の いいね! をお待ちしております m(_)_m



支 部 だ よ り

◇新宿支部

Stay Home.4月7日に発令された緊急事態宣言を受けて様々な経済活動、イベントに影響が出ました。宣言前日の5日から15日は春の全国交通安全運動実施期間となっており、新宿支部としては神楽坂にて街頭活動を予定しておりましたが中止となりました。



例年では他にも交通安全やチャリティ活動を行っており昨年の実績をご紹介します。春・秋は先に出ました交通安全運動に合わせて神楽坂にて交通安全グッズ配布を通して啓発活動を実施しています。6月は区立江戸川小学校に於いて、多くの児童に参加をもらいトラックの死角を知ってもらうための交通安全教室を行いました。8月の恒例とな



ったチャリティゴルフ大会では多くの参加者からご寄付をいただきました。9月のトラックフェスタでは新宿チャリティマルシェとして出店者様の売上からご寄付をお預かりしました。11月は地域貢献として、ここから広場にて移動動物園を実施、ヤギや子牛などに身近に触れ合えるとご好評を頂きました。

新型コロナ感染拡大の影響は長引きそうですが、一日も早い終息と日常生活が戻ることを願っております。

新宿支部 諏訪 和正 諏訪運輸(株)



◇江戸川支部

皆様こんにちは！

東京地区の皆様におかれましても新型コロナウイルス（以下新型コロナ）の影響で公私においてあらゆるご苦労・ご不便があることと存じ上げます。

また、物流・医療従事者をはじめとする、新型コロナに立ち向かう皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。一日も早く終息し、皆様の普段の生活が戻ることを願っております。

本来ならば、この時期の支部青年部活動の報告を致したいところですが、新型コロナの影響によりそのすべてを中止・延期となってしまい、かなわないことをご容赦ください。今期で卒業されるメンバーが多数いらっしゃるの、予定していた研修旅行（4月下旬）は“度肝を抜く”企画を用意していました。

まもなく期が変わりますが新型コロナによる特別措置で、終息後に卒業メンバーも含めて延期開催できれば幸いです。

また、先日青年本部の幹事会がZOOMによるオンライン会議で行われました。大人数でのZOOM参加は初めてでしたが、久しぶりにメンバーの顔を拝見できたのは嬉しかったです。

緊急事態宣言が延長されてまだまだ辛い日々は続きますが、一日でも早い終息のため感染防止に努めていきましょう！

江戸川支部 彦田 敬輔 (株)彦新

◇東ト協青年部経営者研修会・忘年会に参加して

2019年12月18日(水)、東京都トラック総合会館にて、東ト協 青年部 経営者研修会を開催致しました。

ロジ研、女性部の皆様にもご参加頂き、総勢40名ほどの会員が集まりました。

研修会テーマは「働き方改革時代を勝ち抜く企業になる！」

物流企業の為の雇用対策 ～働き方改革の鍵がここにある～
我々の課題として

- ・我々は何を指針にして採用・雇用をしていけばいいのか？
 - ・人材不足の昨今、どうすれば優秀な人材が我々の業界に集まるのか？
 - ・我々は、働き方改革への対応をどうやっていくべきなのか？etc.
- 現在、我々が直面している多くの課題に対し、クリアする為の多くのヒントを頂くことができました。
できない・やれないと嘆くのではなく、我々経営者が、一つ一つ着実にクリアしていけないことを再認識することができました。



研修会の後は、場所を移しての忘年会。岩田本部長年度の最後となる忘年会でした。多くの参加者とともに、研修会テーマに関する意見交換や親睦、そしてこの1年を振り返り、2020年も走り続けることを皆で誓いました。

江戸川支部 佐藤 正樹 (株)ワークオンクリエイト

◇(公社)全日本トラック協会青年部会

全国大会に参加して



2月21日(金)新宿区の京王プラザホテルに753名の青年部の仲間が全国から集結しました。今回の講演テーマは「働く意識を変える-JAL 再生から学ぶ経営者のあり方」でした。一朝一夕では出来ないことであり、経営者にとっても永遠のテーマではないでしょうか。『社員の幸せとは』『社員を思いやる心がなければ、社員にも本気で会社に貢献しようという思いは生まれません』『思いやりの連鎖で一体感が生まれる』社員の顔を思い浮かべながら聴講致しました。身の引き締まる思いと共に、分かっているつもりではいるが、実践出来ているのかと自問自答し、行動と継続を誓うとても良い機会になりました。

あわせて全ト協「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式が行われました。ハローワーク・自動車教習所・民間の教育機関と新しい枠組みを創ることで、慢性的な人手不足を自らで解決していこうとする同年代の多摩支部青年部の皆様による活動発表。行政を巻き込むまでの苦労や改善方法、生の声を聞け、行動力にはマジ尊敬致します。懇親会では久々に大阪の青年部員の方とも会え、大変有意義な時間となりました。



(写真左 田中全ト協副会長、写真右 森 多摩支部青年部長)

本部行事も延期・中止になり倍の執筆依頼の為、追記:表題とは離れますが、今、新型コロナウイルスにより街並みや生活習慣など様々な非日常が日常となりつつあり、価値観・仕事観等を再考する転機となっております。

(執筆日4月17日、一律10万円支給決定翌日)東京では感染判明者数3桁が続いております。昨年10月消費増税後から例年よりも荷動きの悪さを感じつつ年末を乗り切りましたが、年が明け、振り返ればイベント自粛、一斉休校要請、外出自粛、緊急事態宣言、休業時短要請と荷動きはまだまだ悪くなる一方で先が見通せません。現場業務では少なからず人との対応が有り、感染リスクをゼロにすることはとても困難かと感じております。社内において

は、健康面(感染リスク)と生活面(給与)で不安の中でもなんとか下を向かず頑張る従業員に変化がありました。禁煙を再チャレンジし始めた者、眼鏡からコンタクトにしマスクを毛嫌いしていた者、パチンコを辞めた(出来ないからか)者、丁寧な荷扱いになった者、率先して休憩室を掃除する者、まっすぐ帰宅する者。前向きに変化を感じております。

「そんな悠長な」と言われるかも知れませんが……こんな時だからこそ、私は「おたがい様」「おかげ様」をより大事にしていきたいです。

これまでの日常がいつ戻ってくるか分かりません。皆様がお読みになっている頃には少しでも良い兆候があり、次の全国大会も、また会場を埋め尽くす人であることを祈っております。

荒川支部 岸澤 武史 岸澤運輸(株)

お知らせ

○新型コロナウイルスにより開催を延期していた海外研修や、青年部研修会につきましては、状況をみながら再度幹事会等で開催について検討していきます。決まり次第追ってご案内させていただきます。

○東ト協本部事務局組織改正について

令和2年4月より、本部事務局が以下の通り組織改正されました。旧教育研修部につきましては、『業務部教育研修グループ』となります。また、これに伴いTEL・FAX番号につきましても一部変更となりました。(教育研修グループについては変更ありません) ご不便をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。

【現行】 【変更後】(令和2年4月1日以降)

部・室	課		グループ	部
会長室	—			
総務部	総務課	→	総務グループ	総務部
	企画課			
支部連絡部	施設管理課	→	支部支援グループ	
	支部連絡課			
	(輸送相談室)			
広報部	広報課	→	広報グループ	
経理部	会計第一課	→	経理グループ	財務部
	会計第二課			
交付金会計部	交付金会計課	→	交付金会計グループ	
運行管理部	業務課	→	交通環境グループ	業務部
	運行管理課			
環境部	環境対策課			
教育研修部	教育研修第一課	→	教育研修グループ	
	教育研修第二課			
	教育研修第三課			
事業振興部	事業振興課	→	輸送事業グループ	
適正化事業部	適正化事業課	→	適正化事業グループ	適正化事業部
10部1室	17課		9グループ	4部

※組織改正についての詳細はトラック時報 4/10号参照

※本部 TEL・FAX 番号一部変更については時報 5/15号参照

※次号は8月発行予定です!